

# 日本エンドオブライフケア学会 第5回学術集会 開催のご挨拶



第5回学術集会長  
平原 佐斗司

このたび、日本エンドオブライフケア学会第5回学術集会を4年ぶりに、東京でのハイブリット開催といたしました。会場開催、WEB開催それぞれの良さを最大限引き出し、多くの皆様に参加いただだけ、多くの学びと交流が生まれるような学術集会となるよう準備していく所存です。

また、本学術集会のメインテーマを、すべての人に エンドオブライフケアの光が届く社会の到来を願い、「人権としてのエンドオブライフケア～End of Life Care for All～」としました。

我が国のエンドオブライフケアのニーズは、がんから、非がん慢性疾患、そして超高齢期のmultimorbidityへとシフトしています。

在宅、急性期病院、施設といった場を越えて、ご本人の尊厳と自律尊重の視点に立ち、家族を含めた暮らしを支援する立場に立った適切なケアが切れ目なく届ける体制を作ることが求められています。

そして、だれもが表明できる、できないにかかわらず、その意思と権利が尊重される社会をつくるためにはどうしたらよいか一緒に考えてみませんか？

充実したプログラムを準備して、皆様のご参加をお待ちしております。どうぞよろしくお願いいたします。

会場：TFTビル 東館9階



問合せ先

事務局：東京ふれあい医療生活協同組合 研修・研究センター

メール：[eolcacade5@fureaico-op.com](mailto:eolcacade5@fureaico-op.com)

運営事務局：株式会社プロコムインターナショナル

メール：[eol5@procom-ijp](mailto:eol5@procom-ijp)